

各 位

上場会社名 株式会社 朝日ラバー
代表者 代表取締役社長 渡邊 陽一郎
(コード番号 5162)
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 堀 信幸
(TEL 048-650-6051)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,610	59	57	37	8.16
今回修正予想(B)	3,519	110	121	100	22.04
増減額(B-A)	△91	51	64	63	
増減率(%)	△2.5	86.4	112.3	170.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	3,632	176	178	135	29.90

2023年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,231	63	62	43	9.48
今回修正予想(B)	3,182	110	116	97	21.38
増減額(B-A)	△49	47	54	54	
増減率(%)	△1.5	74.6	87.1	125.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	3,275	121	132	97	21.46

修正の理由

第2四半期の連結及び個別の業績予測について、売上につきましては、医療・衛生用ゴム事業の販売は当初予測を上回る見込みですが、工業用ゴム事業における車載用ゴム製品のASA COLOR LEDの受注が新型コロナウイルス感染症拡大に伴う中国のロックダウンの影響、世界的な半導体等の需給影響を受け受注が減少し、当初予想を下回る見込みであります。

一方、利益指標については、医療用ゴム製品の販売増加、生産性改善施策及びコスト削減策を実施したこと等により、利益指標は前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期の連結及び個別の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の動向、半導体需給の影響、原材料高騰及び調達逼迫リスク等、先行き不透明な状況であることから現時点での修正はいたしません。

今後の業績動向を踏まえ、修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

(注)上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上